

特別プログラム

■特別講演 1

11月25日(日) 10:55~11:55 第1会場

赤ちゃんポスト“こうのとりのゆりかご”から見えてくる 家族の原点

座長：宇藤 裕子 (大阪府立母子保健総合医療センター)

SL-1 赤ちゃんポスト「こうのとりのゆりかご」から見えてくる家族の原点

医療法人聖粒会慈恵病院 田尻由貴子

■特別講演 2

11月26日(月) 10:05~10:55 第1会場

NICUにおける母乳育児支援 —開業助産師の立場から—

座長：吉村 圭子 (熊本市市民病院看護部)

SL-2 NICUに入院した新生児の母親への母乳育児支援～開業助産師の立場から～

めぐみ助産院 寺田 恵子

■学術セミナー

11月25日(日) 12:15~13:05 第1会場

NICUから地域へ、家族を中心につながる私達の支援 ～小児専門訪問看護ステーションから～

座長：生田まちよ (熊本大学大学院生命科学研究部小児看護学)

EL NICUから地域へ
家族を中心につながる私たちの支援

NPO法人 NEXTEP 訪問看護ステーション ステップ・キッズ 中本さおり

子どもを育む空間であるNICUについて考える

座長：上田 公代 (熊本大学大学院生命科学研究部地域看護学)

牛島 輝美 (熊本大学附属病院総合周産期母子医療センター)

- S-1 NICUを心地よい生活環境とするために
～ワンフロアの施設において最大限にできること～
国立病院機構長崎医療センター 成育医療センター 堀口 早世
- S-2 半個室化のNICU
国際医療福祉大学病院 あかちゃんセンターNICU 上田 照美
- S-3 NICU個室化の可能性と課題
株式会社日本設計九州支社 建築設計部 藤石 真樹
- S-4 癒しと秩序の医療環境の構築
九州大学大学院 芸術工学研究院 田上 健一

■合同シンポジウム

〈第22回日本新生児看護学会学術集会／第57回日本未熟児新生児学会・学術集会〉

医療者間、そして家族とのパートナーシップの可能性を探る

座長：近藤 裕一 (熊本市民病院総合周産期母子医療センター新生児科)

鎌田 晃子 (熊本市民病院小児専門看護師)

- JS-1 おうちで暮らす私たちの声を届けたい
NICU卒業生のご家族
- JS-2 医療チームの一員として、看護のプロとして自信と覚悟を持つ
関西医科大学附属枚方病院 子ども病棟 山本 淳子
- JS-3 空気で決めないチーム医療
愛育病院新生児科 中野 玲二
- JS-4 チーム医療をInterprofessionalで実践する
—専門職に求められるIPWの能力—
埼玉県立大学保健医療福祉学部 大塚真理子

■ワークショップⅠ

11月26日(月) 9:00~10:00 第1会場

子どもにとって質の良いケア 「一歩進んだ吸引・体位変換のタイミングと介入について」

座長：木下 千鶴 (杏林大学医学部付属病院小児科)

WI-1 早産児の急性期(出生から一週間)の吸引・体位変換におけるタイミングと介入
～介入の実際と看護師の五感の活用～

富山県立中央病院 総合周産期母子医療センターNICU 林 美智子

WI-2 気管吸引と体位変換のタイミングを考える

沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター NICU 高江 雅美

WI-3 個別性のあるケア介入のタイミング

長野県立こども病院 橋本美由起

■ワークショップⅡ

11月26日(月) 13:55~14:55 第3会場

グリーフカンファレンス —グリーフの先にあるもの—

座長：鎌田 晃子 (熊本市民病院)

WII グリーフカンファレンス —グリーフの先にあるもの—

話題提供者：濱田 裕子 (九州大学大学院 医学研究院)
菅 仁美 (熊本市民病院)
NICU 卒業生のご家族

■新生児集中ケア認定看護師の活動報告

～初期ケアにおける実践を中心に～

活動報告(示説)

11月25日(日) 15:00~16:00 示説C会場

活動報告(示説1)

超・極低出生体重児の体温管理方法の現状と課題

大阪府済生会吹田病院 村上 志保

活動報告(示説2)

超低出生体重児の出生直後のearly skin to skin contact導入後の評価

一宮市立市民病院 石竹 君子

活動報告(示説3)

ディベロップメンタルケアの取り組みを通して実践活動を振り返る
～早産児のポジショニング実施に対する意識調査を行って～

国立病院機構佐賀病院 尊田 知美

座長：本村 勅子 (国立大学法人旭川医科大学病院)
岩月 悦子 (元広島大学大学院保健学研究科附属先駆的看護実践支援センター)

活動報告 (口演1)

出生直後のケアの質向上に向けた実践活動と評価・今後の課題
～『mask & bag と tube & bag』に焦点をあてて～

杏林大学医学部附属病院 齋藤有希江

活動報告 (口演2)

出生からNICU入室までの早産児のポジショニング

獨協医科大学病院 総合周産期母子医療センター新生児部門 小鷲 明美

活動報告 (口演3)

産科合同初期ケアチームの活動報告

名古屋第一赤十字病院 NICU 平岩 美緒

活動報告 (口演4)

初期ケアにおける「家族のはじまりを支える看護」
～出生前訪問を導入して～

社会保険船橋中央病院 関 梨奈

■ランチョンセミナー

11月26日 (月) 12:00~12:50 第1会場

座長：古川 秀子 (今給黎総合病院地域周産母子医療センター)

LS 早産児のNICUでの生活の質を考えるポジショニング

大阪府立急性期・総合医療センター 佐藤真由美

<第57回日本未熟児新生児学会・学術集会 教育セミナー7のご案内>

共催：日本コヴィディエン株式会社

日時：11月26日 (月) 12:10~13:10

会場：第5会場 (鶴屋百貨店東館 7F 鶴屋ホール2)

テーマ「NICUにおける感染管理」

座長：大木 康史 (群馬大学医学部附属病院小児科 周産母子センターNICU)

演者：大城 誠 (名古屋第一赤十字病院 小児保健科)

「CDCのCR-BSI予防ガイドライン2011とNICUへの応用」

坂木 晴世 (独立行政法人国立病院機構 西埼玉中央病院看護ケア推進室)

「NICUにおける感染症サーベイランス」

※昼食につきましては、各日、午前8時より、ホテル日航熊本5Fホワイエにて整理券を配布いたします。
お一人様一枚とさせていただきます。